



学校だより NO. 17
 令和4年 10月 24日
 帯広市立広野小学校
 文責 校長 新川 和範

Obihiro City Hirono Elementary School

令和4年度の教育活動も後半に入りました

10月から本校の教育活動も後半に入りました。引き続き、今年度の重点目標である「自己有用感を高め、夢をかなえる力を育む学校づくり」の実現に向けて、取り組んでいるところです。

さて、毎年本校では、学級ごとに1学期の振り返りと2学期に向けての取組について成果と課題をまとめ、以下のように当面の目標を立て教育活動を進めております。

学級・学年	成果と課題	当面の目標
1年生	成果	自信をもって発表できるようになろう
	課題	
2年生	成果	発表場面を意図的に設定し、自分が書いたことをもとに、自信をもって発表できるようになろう
	課題	
3年生	成果	自分で考えて行動しよう
	課題	
4年生	成果	自分から進んで行動しよう
	課題	
5年生	成果	課題を見つけ、自ら進んで取り組む力をつけよう
	課題	
6年生	成果	自分と他者のことを考え、できることを増やそう
	課題	
ポロシリ	成果	本意でないことに対しても、心に折り合いをつけて取り組もう
	課題	
あおぞら	成果	よく見て、聞いて、行動しよう
	課題	

以上のことを踏まえ、引き続き、本校の教育活動の充実を図ってまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

校内授業研修が全学級終了しました

本校の研修の中核をなしている授業研修。今年度も全担任の授業研修が終了しました。学校だより8号でお知らせいたしました後、1, 2年学級とポロシリ学級の授業研修を行っております。

9月13日(火)には、1, 2年生学級(担任:山田 香教諭)において、1年生は「うみのかくれんぼ」、2年生は「動物園のじゅうい」という教材による授業研修を行いました。



1年生は、教科書の写真やクロームブックによる生き物の動画を見ながら、説明文の内容を理解するとともに、文章のつくりについて理解することができました。入学してから半年、「読む」、「聞く」、「書く」、「話す」の全ての力が育ってきている様子が見られました。

また、2年生は、自分たちで学習を進める「広野スタイル」が定着してきていることから、学習のリーダーを中心に学習を進めることができるようになってきました。その中で、時系列を示す言葉に注目し本文の内容を読み進めようとしていました。今回の授業では、特に「読む」力が身につけていることがわかりました。

9月26日(月)には、ポロシリ学級(担任：増谷 弘江教諭)において、「やくそく」という教材を用いた授業研修を行いました。児童は、ペープサート(ペーパーパペットシアター(paper puppet theater))を短縮した言葉で、紙人形劇のこつを使ったり、クロームブックで動画を見たりしながら、自主的に学習していました。加えて、ノートに「書く」活動にも、しっかり取り組むことができました。



以上の2つの授業をもちまして、今年度の授業研修は終了となりますが、今後は、授業を振り返り、指導力向上に向けた研修を進めてまいります。また、今後は、ICTの活用などの研修も行い、教職員の資質向上を目指していきたいと考えております。

欠席している児童(病気等で欠席している場合を除く)に対するオンライン授業について

現在、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、クロームブックの持ち帰りについて、ご理解、ご協力いただいているところです。今後も感染状況は不透明でありますことから、引き続き、持ち帰りますので、よろしく願いいたします。さて、欠席している児童(病気等で欠席している場合を除く)の学びの継続を考え、今後オンライン授業について、以下の通り、取り組んでまいります。

- ◎学級閉鎖等で当該学級の児童が登校できないときやご家庭の感染症対策等により、出席を3日以上見合わせている、無症状かつ元気な児童に対して実施することとします。
- ◎2日に1日程度実施することとし、1日最大2授業時間のオンライン授業を、日課表にある授業時間にそって行います。
- ◎オンライン授業に参加する児童は、自宅に持ち帰ったクロームブックで、Google meet を使用して、参加します(カメラには、お子さんや背景として部屋の様子も写りますので、どこで授業を受けるか等、あらかじめ相談なさっておいてください)。
- ◎その他、どの時間帯の授業に参加するかは、担任の方で決定し、前日までに保護者に連絡します。また、急な変更があった場合かつ担任が連絡できない場合は、管理職の方から連絡します。

以上、ご不明な点がございましたら、学校までお問い合わせください。

第52回 帯広市小中学校造形展が開催されます

帯広市教育研究会の図画美術部会が主管する第52回 帯広市小中学校造形展が、帯広市民ギャラリーにて、昨年度同様に感染症対策を行いながら、11月10日(木)~14日(月)に開催されることになっております。

造形展には、帯広市の児童生徒の作品を広く鑑賞し合うことにより、造形に対する資質を高めるといった効果があるという趣旨を踏まえ、今年度も出展やご案内を行いますので、各自感染症対策をしっかりとっていただき、ご来場、ご観覧いただきたいと思います。

今後、出展する作品や開場時間につきましては、後日学級だより等でお知らせしますので、ご確認ください。以上、何かご不明な点等ございましたら、学校までお問い合わせください。



あたたかい服装を



最低気温が氷点下の予報も発表されるなど、いよいよ本格的な寒さの時期を迎えます。学校では、引き続き子ども達の体調を注意深く見守るとともに、10月31日(月)から、徒歩登校、バス登校に関わらず、防寒具(手袋や帽子、ネックウォーマーなどを含む)や脱ぎ着ができる暖かい洋服の着用の言葉かけを行ってまいります。保護者の皆様からも、お子さんに言葉かけをお願いいたします。